



キリカ  
kirika

”職人が古民家で手掛ける  
余白のある家具“が暮らしを彩る

家具工房・Kirika（キリカ）は、横山町の築100年を超える古民家をリノベーションして工房兼ショールームを構える。福岡県出身の家具職人・四辻勇介さんが、2016年に桐生に移住し開設した。

自動車や電子楽器の設計に携わっていた四辻さんは、ふと思いつき立ち自転車で行った旅へ。1年間日本各地を周った後に、「自分でものを作る仕事をした」と、家具職人の道に進んだ。長野県で基礎技術を習得した後、宮崎県で3年間修業。独立を機に、様々な縁に導かれるように桐生にたどり着いたという。

四辻さんが手掛けるのは、椅子やテーブル、キャビネットなど無垢の木材を使用したオーダーメイドの家具たち。置く場所を選ばないニュートラルなデザインで、無垢材特有の心地よい手ざわりがあなたをかさを伝える。また、脇棚としても使える椅子など、用法を限定しない「余白のある家具」で、末永く愛される家具を生み出している。

2018年には「木材を使った家

具のデザインコンペ」で銀賞を受賞するなど、確かな技術が住環境を彩る。

1階部分にKirikaが入る旧細谷家住宅は、桐生市の歴史的風致形成建造物の一つ。明治末期に建てられた木造住宅兼工場で、染色業を営んでいたとされる。現在は隣接する新見化学工業(株)・新見直広社長が取得し、四辻さんなど若い人材が活躍する場として提供している。

毎月第一土曜日には工房を開放するKirika。最近では2階に喫茶店が入居し、賑わいの拠点として存在感を増している。「移住」「古民家」「ものづくり」——今の桐生を表す魅力がぎゅっと詰まった工房だ。



【kirika】

- 住所／桐生市横山町4-13
- メール／[info@kirikafactory.com](mailto:info@kirikafactory.com)
- HP／<http://kirikafactory.com/>
- @kirika.jp